

おはよ



兵庫県障害児学校教職員組合(障教組)
神戸市中央区北長狭通5丁目2-10
兵庫県高等学校教職員組合会館内
TEL(078)341-6745

No. 1 2021.4.15



春ですね。さあ新学期!!

新学期が始まりました。相変わらずコロナ禍の真ただ中ですが、1年前と違うのは何ととっても子どもたちは学校で過ごしているということですね。子どもたちの笑顔は私たちの原動力です。

まだまだ感染予防の大変さはいっぱいあるけれど、子どもたちに豊かな経験を、寄り添って豊かな笑顔を! そしてそのためには、私たち自身が健康で生き生きと働ける環境が必要です。

障教組は「人間を大切にする学校と社会をつくろう」を基本方針に、働く者の生活を守り、子どもがのびのびと育つための環境整備を求めて、県への要請や交渉などの活動をしています。また、職場の仲間と子どものことを話すこと、たまには仕事の愚痴を言い合うこと、とても大切です。「おかしなこと」「しんどいこと」「困っていること」「不安なこと」があれば、ご相談ください。解決に向けて尽力します。子どもの笑顔のためにもっと学びを深めようと、学習会にも力を入れています。今年度もオンライン学習会を続けます。ぜひご参加ください。

いつも「おはよ」を読んでいただいております。今年もタイムリーな話題や知っていてよかった!情報をお伝えできたらと考えています。

スタートの春、あなたもぜひ障教組の仲間にも!

職場の組合員に声をかけてください。高教組 HP から参加できます。

2021 年度障教組四役紹介

委員長:中西 園枝(いなみ野) 副委員長:吉池 次男(和田山)

書記長:中村 美香(芦屋)

書記次長:秦 絢子(姫路) 長谷川琴美(豊聴) 松山真由美(芦屋)

高瀬 涼(東はりま) 木嶋 慶子(東はりま)

このほか、執行委員が各分会から選出されています。



採用を目指す学習会のお知らせ

毎年好評の臨時教職員のつどい・採用試験対策講座を開催します。

日時 5月2日(日) 13:30~16:45

場所 兵庫県学校厚生会館 2階大会議室 参加費500円

内容 ①採用試験最新情報 ②合格体験談

③教育時事入門講座 ④体験型ワークショップ 願書作文の完全攻略講座

申し込みは、各職場の組合員まで、もしくは koukyososaiyou@yahoo.co.jp まで

春から組合は全力始動！あなたを守ります

1

妊娠負担軽減 前進！

複数の妊娠された方がおられる時に、「学部も違うのに、一人しか補助教員がつかないと言われた」と、昨年度も複数の学校の分会から訴えが組合にありました。30年前、切迫流産が相次いでいた時代に、先輩たちが勝ち取ってくださった負担軽減制度。そもそも制度の趣旨は「その人の負担軽減」なのに、その後、県が「学校の負担軽減」のため「学校に一人配置」を運用上の「Q&A」に記載したことで、混乱が生じていました。訴えを受けて組合が動いたことで、複数配置できた例も相次ぎましたが、根本的な解決に向けて、昨年度も粘り強く交渉を続けました。その結果、この春から、事情によっては複数配置できる旨が「Q&A」に記載されることになり、管理職にも周知されています。それでも各校で問題が起こった場合は、すぐに組合に連絡ください。

2

寄宿舎の教育と教員を守る

寄宿舎教員の採用試験が20年以上行われていません。退職等による正規教員の減少により、臨時教員の比率が80%を超え、全国的にもトップレベルという状況です。臨時教員の方も懸命に勤めていただいておりますが、緊急時の対応や身分の不安定さなど不安はぬぐえません。3月には寄宿舎教員の代表が組合役員と一緒に県に出向き、特別支援教育課副課長と面談し、直接訴えました。また、姫路聴覚特別支援分会からの「寄宿舎教員の増員を求める緊急要求書」を4月初めに提出し、折衝を続けています。中教審でも「教育的意義」が確認された寄宿舎を守るために、これからも動きます。

コロナ禍を乗り越えてみんなで前に進もう！

～3月27日 2020年度障教組定期大会で熱い論議～



組合に託す
願いをつなげた
タペストリー
(神戸市勤労会館にて)

久しぶりに県下全域からたくさん集まって、各学校の現状と課題を交流し、次年度の運動方針を確認することができました。どの学校も「人手不足」が深刻。障教組は「教育に穴が開く」問題を深刻にとらえて調査を始めました。予算措置や教員確保に向けた積極的な施策が求められます。今年度の交渉の重点要求になりそうです。